

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 28 年度 第 2 回 宍粟市地域自立支援協議会	
開 催 日 時	平成 29 年 3 月 17 日（金） 14：00～15：00	
開 催 場 所	宍粟市役所 本庁 5 階 502 会議室	
議長（委員長・会長）氏 名	会長 中井隆	
委 員 氏 名	（出席者） 中井隆、森脇常公、内海英満、永峰榮次、衣川政明、鷲尾京子、坂口信裕、篠原けい子、春名章宏、一坪光恵、椴谷さよ子、福壽格、久保欽哉、祐尾元秀	（欠席者） 池田美恵子、中川裕美子、平野安雄、中野典子
事 務 局 氏 名	大島、志水、津村、福山、吉田、浅田、草田	
傍 聴 人 数	0 人	
会議の公開・非公開の区分及び非公開の理由	公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開会 2 あいさつ 3 協議事項 (1) 第 3 次障害者計画および第 5 期障害福祉計画（障害児福祉計画）の策定について (2) 協議会、部会の取り組み等について (3) 次期協議会委員について 4 報告事項 (1) 障害者差別解消法について (2) 手話施策推進方針について (3) 市民ロビー販売実績と今後の予定について 5 その他 6 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	資料 1 第 3 次障害者計画及び第 5 期障害福祉計画策定方針 資料 2 平成 28 年度の各部会の取り組み及び 29 年度の取組み等につ	

	いて 資料3 平成29年度以降の協議会の体制について 資料4 差別解消法に係る取り組みについて 資料5 宍粟市手話施策推進方針他 資料6 市民ロビー販売会実績表他
議事録の確認 (記名押印)	(委員長等) _____

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開会 池田、平野、中野3委員は欠席。中川委員は来られると思う。
中井会長	2 あいさつ こんにちは。この協議会も今年度最後、本年度は各部会でセミナーなど開催し、「地域と共に暮らせる町づくり」という基本理念に近づいたと感じる。来年度は第2次障害者計画の最後の年になる。
事務局	3 協議事項 民生委員交代に伴い、山木委員・小倉委員が12月で退任。新たに森脇委員・椋谷委員に委嘱させていただいた。
森脇委員	千種町民生委員。5年前まで公務員、現在は姫路救病センターのフロアマネージャー。山木委員の後任として12月に民生委員になった。
椋谷委員	波賀町民生委員。市役所の保健師を退職後、西はりま認知症センターに勤め、現在は主婦。お手伝いできることがあればと考えていた時に、民生委員になった。
事務局	ここからは会長に進行をお願いします。
中井会長	1つ目、第3次障害者計画及び第5期障害福祉計画(障害児福祉計画)の策定について。事務局より説明。
事務局	資料1参照。計画はそれぞれ法に基づいて策定される。第3次障害者計画は障害者基本法に基づき、障害施策推進のための中・長期計画。第5期障害福祉計画は障害者総合支援法に基づく実施計画で、児童福祉法改正に伴い障害児福祉計画も合わせて策定することになっている。 スケジュールは平成29年1月31日に策定委員会を開催、3月3日に生活実態調査の送付を行った。調査の対象は2,527名で、3月31日を回答締め切りとしている。3月16日現在、1,122件の回答があり、60%以上の回収を目標に考えている。

	<p>自力での回答が困難な場合、通所や入所などの事業所にも協力依頼している。資料3、計画策定と自立支援協議会の体制について。</p> <p>現行では策定委員会で計画の策定や意見を話し合い、自立支援協議会で図るといった流れになっている。しかし、策定委員会と自立支援協議会の委員の半数以上が重複しており、29年度からは要綱改正し自立支援協議会の中に計画策定部会を設けたいと考えている。</p> <p>策定部会の委嘱については平成30年3月31日までの短期とし、他の部会は平成31年3月31日までとする予定。</p>
中井会長	ここまで、スケジュール・計画策定について意見は（他委員：意見なし）
事務局	（2）協議会と各部会の取組みについて、参照は資料2。各部会より報告。
坂口委員	<p>就労支援部会の副部会長。28年度は8.10.12.2月の4回の部会を開催した。今年度の課題は、雇用促進セミナーの開催・企業向けパンフレットの作成・雇用に係る連携方法を模索するという3点。一般就労への課題は何か、障がいのある人・ない人は共に働ける環境について検討を進めた。</p> <p>取組みとしては1月27日セミナーを開催、27年度には企業からの参加がなかったが、28年度には全体参加60名のうち9名が企業からの参加であり、アンケートでも障害者雇用について前向きな回答があった。参加者の中には高校職員の方もあった。アンケートの回答内容、詳細は別紙。</p> <p>29年度はパンフレットの作成、セミナーの継続開催を検討していきたい。部会では、企業と障がいのある人が顔を合わせることができる就職説明会のようなこともしたいと意見が出ている。</p>
春名部会長	<p>相談部会長。8月4日に部会を開催。11月18日に西播磨成年後見支援センターと共に権利擁護研修を開催。差別解消法や地域定着についての課題検討を進めた。29年度に向け、研修会の継続・成年後見支援センターの周知・地域移行や地域定着に向けた課題整理を進めたい。</p>
久保部会長	<p>児童支援部会は9月21日・3月8日に部会を開催。発達障害児など子どもを持つ保護者が気軽に相談ができるようにとリーフレットを作成。学校など関わる期間を整理する中で、本日配られているA3の「ライフステージに応じた支援体制」の資料ができ、3月15日の校園所長会で説明・配布し好評であった。</p> <p>発達障害については、まだ理解は浅く「変わった子」と言われることも多い。29年度は発達障がいの理解に向けた講演会を計画しており、他機関とリンクしながら、たくさんの方に聞いてもらえるよう工夫したい。</p>
事務局	29年度全体会について。部会の取組みを中心とし、第4期障害福祉計画の評価をし、第5期に反映させたい。開催時期は年度の初めと終わりに予定している。
中井会長	ここまで、意見などないか。（他委員から意見なし）

事務局	(3) 次期協議会委員について、平成 29 年 4 月 1 日から新任期となる。本日の会議終了後に推薦依頼を各団体へ送付予定。計画策定委員にも部会として自立支援協議会に加わっていただき、4 部会で進める予定。
	4 報告事項
中井会長	意見がないようであれば、報告事項へ移る。
事務局	障害者差別解消法について、資料 4 に取組みをまとめている。平成 28 年 9 月に別紙の職員対応要領を定め、ホームページにアップした。要領には合理的配慮の具体例を示しており、今後も意見を参考にしながら改正していく。困ったことと、その場面や障害種別をヒアリングし、その結果を参考に職員対応要領を作成した。結果は本日資料と、ホームページにも掲載。年度明けには当事者団体・事業所へもヒアリングを行い、計画に結び付けたい。
中井会長	手話施策推進方針について。
事務局	資料 5 について。「宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例」を受け、宍粟市が行うべきことの方針。主には手話が言語であるということを市民に理解してもらい、手話に対して普及啓発を行う。推進方針に関し、学校など児童に対する手話教室の実施が新たに事業となる。講師料として 20 万円を予算化した。次の(3) 市民ロビー販売実績と今後の予定について、資料 6。作業所でパン・木工品作りに取り組みされている、その製品の販売機会を持つという目的で実施。市役所市民ロビーで毎月開催しており、時間は 10:30~13:00。A と B との 2 グループに分かれ、詳細は資料の通り。売り上げ実績も載せている。平成 28 年度は 2 月までの開催で、すでに昨年 1 年分を上回っている。
中井会長	(1) について意見は。
内海委員	手話施策推進方針。手話だけでなく、啓発して欲しい。
事務局	意思疎通支援として、要約筆記に対する支援も続ける。人材確保が難しい状況でもあり、担い手の育成についても努力していく。
春名部会長	社協では啓発 DVD を借り、市職員にも説明してもらいながら障害者差別解消法について勉強会を行った。他のところでも活用して欲しい。DVD も分かりやすくおすすめしたい。
事務局	貸し出し実績は社協の 1 件。対応要領を定めた時には、職員研修にもこの DVD を活用した。今後、市民にも見ていただけるようにしたい。
中井会長	対応要領はホームページに載っているか。どのようなものか。
事務局	本日資料。ホームページにも掲載している。

中井会長	具体例があるのか。
事務局	ある。市役所での差別に関しての相談は、総務課または障害福祉課へ知らせて欲しい。
中井会長	資料を見ると、精神障害や発達障害については具体例が示されていない。対応も難しい。
事務局	色々な事例を聞きながら、改正していきたい。要領は1度きりのものではない。
中井会長	全体通し、他に何かあれば。(他委員 意見なし)
事務局	手話言語条例・施策のひとつとして、しーたんチャンネルで手話動画を放送している。YouTubeでも閲覧できるので見てほしい。
事務局(部長)	<p>5 その他</p> <p>現委員の任期では最後の機会、お礼を申し上げたい。引き続き受けていただく方もあり、ありがたく思っている。ご支援いただきたい。</p>
衣川委員	<p>就労支援事業所連絡会で、作業所紹介のDVDを作成した。当事者交流会でも放映され、作業所の休憩時間にはみんなで見ている。当事者はあのDVDを見て、初めて他の作業所ではどんな仕事をしているなどの様子が分かった。DVDに関して、プライバシーのことなど相談や苦情はないか。</p> <p>(事務局：現在のところない。)</p> <p>障がいのある人たちが働く姿を、可能ならしーたんチャンネルで流してもらえないか。見てもらうことで、理解が広がることを期待したい。</p>
事務局	民生委員協議会で、このDVDが流れたことがあるか。
椴谷委員	民生委員に障害部会がある。そこで施設などに行くことはあったようだが、DVDは見えていないと思う。
事務局	作業所のあゆみ、PRしたことがあると言われていた。しーたんチャンネルは、放送枠の都合やプライバシーに関してなど、精査して放映できるよう検討。
一坪委員	あゆみ作業所は、社協のかわら版で掲載された。町内版ではあるが、PRして欲しいと聞いている。
春名部会長	社協は支部、旧町ごとにかかわら版を発行している。
一坪委員	広めていくと良いと思う。

中井会長	他には。
篠原委員	<p>西播磨障害者就業・生活支援センターから報告したい。</p> <p>センターへの登録者は2月末時点で426名で、うち宍粟は42名。今年の新規登録は46名、宍粟は7名。</p> <p>在職者191名のうち、宍粟は23名。今年度就職されたのは29名で、宍粟市では4名おられる。仕事の内容としては、部品の組み立てや清掃作業、介護・調理の補助など。</p> <p>山崎文化会館で月2回の相談会を開催している。例年2~3件だが、今年度は11件と多かった。そのうち8名の方は実際に登録された。普通高校からの相談も多く、発達障がいのある生徒についての相談があった。</p> <p>宍粟では交通の利便性が課題となり、登録されて求人もあるのに自転車や公共交通では通勤ができなかったり、バスがあっても時間や曜日が限られ利用できない。</p> <p>登録される方のほとんどは運転免許がない。どうすれば通勤できるのか、どんな方法が良いのか模索している。</p> <p>1月27日の障害者雇用促進セミナーでセンターのPRをし、その後企業訪問も行った。引き続き、職場開拓を進めたいと考えている。</p>
中井会長	なにか他に意見は。(なし)
中井会長	<p>6 閉会</p> <p>28年度最後の協議会。</p> <p>今後も引き続き、よろしくお願ひしたい。</p>

* 発言者の表記は、「議長」、「委員」、「事務局」とする。